

脈々と引き継がれてきた伝統の響き、世界最古のクアルテット

# ゲヴァントハウス 弦楽四重奏団 仲道郁代

GEWANDHAUS QUARTETT & IKUYO NAKAMICHI, *Piano*



〈チェロ〉  
レオナルド・  
フレイマイバッハ

〈第2ヴァイオリン〉  
コンラート・ズスケ

〈ヴィオラ〉  
アントン・ジヴァエフ

〈第1ヴァイオリン〉  
フランク＝  
ミヒャエル・エルベン

©gewandhaus/jens Gerber

## PROGRAM

ハイドン

弦楽四重奏曲 ニ長調「ひばり」Op.64-5

*Haydn: String Quartet in D Major, Op. 64-5, Hob.III:63, "The Lark"*

ドヴォルザーク

弦楽四重奏曲 第12番 へ長調「アメリカ」Op.96

*Dvořák: String Quartet No. 12 in F Major, Op. 96, B. 179, "American"*

シューマン

ピアノ五重奏曲 変ホ長調 Op.44 (ピアノ:仲道郁代)

*Schumann: Piano Quintet in E-Flat Major, Op. 44*

デビュー30周年記念!  
仲道郁代

©Kiyotaka Saito

2016.9/29 (木) 19:00開演 (18:30開場 21:00終演予定) 東京オペラシティコンサートホール  
7:00 p.m., Thursday, 29th September, 2016 at Tokyo Opera City Concert Hall (京王新線 初台駅東口)

〈チケット料金〉S¥7,700 A¥6,600 B¥5,500 C¥4,400 (全席指定・消費税込) ジャパン・アーツ夢倶楽部会員 S¥6,900 A¥6,000 B¥4,900 C¥3,900

※料金には消費税8%が含まれております ※学生割引・シニア割引につきましては裏面をご覧ください。

〈お申込み〉ジャパン・アーツぴあ 03-5774-3040 [www.japanarts.co.jp](http://www.japanarts.co.jp)

◎東京オペラシティチケットセンター 03-5353-9999 ◎チケットぴあ 0570-02-9999 (Pコード:292-547) [t.pia.jp](http://t.pia.jp)

◎イープラス [eplus.jp](http://eplus.jp) ◎ローソンチケット 0570-000-407 (Lコード:33628) ◎東京文化会館チケットサービス 03-5685-0650

主催:ジャパン・アーツ 後援:ドイツ連邦共和国大使館  東京ドイツ文化センター 

おかげさまで40年

好評  
発売中!

40th  
Anniversary

JAPAN ARTS

# 他に存在しない 200年を超える伝統

世界に名を馳せるライプツヒ・ゲヴァントハウス管弦楽団の奏者たちによるゲヴァントハウス弦楽四重奏団。その歴史は古く1809年に遡ります。19世紀のメンバーにはメンデルスゾーンにヴァイオリン協奏曲を献上されたフェルディナント・ダヴィッド、ブラームスのヴァイオリン協奏曲の初演を行ったヨーゼフ・ヨアヒムと錚々たる顔ぶれが名を連ねます。これまでにメンデルスゾーン、シューマン、ブルッフ、ドヴォルザーク、レーガーを含む100以上の作品の初演を行っており、ゲヴァントハウス弦楽四重奏団は、まさに西洋音楽の歴史とともに歩んできたといえるでしょう。この由緒ある弦楽四重奏団が奏でるのは、ハイドンの「ひばり」、ドヴォルザークの「アメリカ」、そして1843年に同四重奏団がシューマンの妻、クララのピアノで初演したシューマンのピアノ五重奏曲。名曲プログラムが並びました。さらに嬉しいことに、ロマン溢れるシューマンのピアノを、今秋デビュー30周年を迎える仲道郁代が奏でます。

芸術の秋の幕開けにふさわしい極上の室内楽をご堪能ください。



## ゲヴァントハウス弦楽四重奏団 Gewandhaus Quartett

1809年にヴァイオリニストのアウト・マッティと他のゲヴァントハウス管弦楽団の3人の音楽家によって誕生した世界最古の弦楽四重奏団。以来、ゲヴァントハウス管弦楽団の首席奏者を中心に、今日にいたるまで途切れることなく音楽活動を続けている。2014年9月にライプツヒ市長からメンデルスゾーン賞が授与された。今上天皇や英国のチャールズ皇太子の前でも非公開で演奏を披露しているほか、ドイツのローマン・ヘルツォーク大統領が1999年3月にアルゼンチンを公式訪問した折に同行。結成以来の共演者の中にはクララ・シューマン、ブラームス、プゼーニ、グリーグ、ニキシュ、ケンズ、ルービンシュタインの名前もあり、近年ではヨヨー・マ、ザビーネ・マイヤー等と共演。CD録音にも積極的に取り組み、後期ベートーヴェンの四重奏曲のCDについてKlassik heute誌は、「模範的で、かつひとつの基準ともなり得る解釈」を持ち、「卓越した音の美しさ」で聴く者を魅了すると絶賛した。

### フランク・ミヒャエル・エルベン (第1ヴァイオリン) Frank Michael Erben, 1st Violin

1965年ライプツヒ生まれ。5歳よりヴァイオリンを学び、7歳でライプツヒのフェリックス・メンデルスゾーン・バルトルディー音楽大学への入学を認められる。在学中にゲヴァントハウス管弦楽団に客演し、1987年に22歳で同管弦楽団の首席コンサートマスターに任命された。1993年よりゲヴァントハウス弦楽四重奏団の第1ヴァイオリンを務めている。

### コンラート・ズスケ (第2ヴァイオリン) Conrad Suske, 2nd Violin

1958年ライプツヒ生まれ。ベルリン(ハンス・アイスラー)とライプツヒ(フェリックス・メンデルスゾーン・バルトルディー)の音楽大学のマスタークラスでヴァイオリンと室内楽を学ぶ。1981年にライプツヒのゲヴァントハウス管弦楽団に入団し、1984年に同楽団の首席コンサートマスター代理に任命された。1989年よりゲヴァントハウス弦楽四重奏団に加わっている。

### アントン・ジヴァエフ (ヴィオラ) Anton Jivaeu, Viola

1976年ウズベキスタン、タンケト生まれ。7歳で初めてのヴァイオリンのレッスンを受け、16歳でヴィオラに転向する。タンケトの国立音楽大学を卒業後、フィラデルフィアのカーティス音楽院でロベルト・ディアツに師事。ノースカロライナ交響楽団のソロ・ヴィオラ奏者として活躍し、現在はゲヴァントハウス弦楽四重奏団とヴェルビエ・チェンバーオーケストラにも所属している。

### レオナルド・フレイマイバッハ (チェロ) Leonard Frey-Maibach, Cello

1991年リヨン生まれ。2007年以来、フランスのパリ・ユースオーケストラやグスタフ・マーラー・ユースオーケストラなど数々のユースオーケストラで演奏。ミュンヘンフィルハーモニー管弦楽団のアカデミストとしてロリン・マゼールとスピロ・メータの指揮でも演奏している。2013年ゲヴァントハウス管弦楽団の首席チェロ奏者代理となり、その後首席チェロ奏者の座についている。

## 仲道郁代 (ピアノ) Ikuyo Nakamichi, piano

第51回日本音楽コンクール第一位、ジュネーヴ国際コンクール最高位、エリザベト王妃国際コンクールと受賞を重ね、以後ヨーロッパと日本で本格的な演奏活動を開始する。1999年にはカーネギーホールでリサイタル・デビュー、2001年にはサントカペルブルグ、ベルリン・フィルハーモニーホールでコンチェルト・デビュー。05年には、英国チャールズ皇太子夫妻ご臨席のもとウィンザー城で行われた「結婚祝祭コンサート」に出演し絶賛された。「ベートーヴェン」への取り組みは高い評価を得ており、07年度第45回レコード・アカデミー賞(器楽部門)を受賞した。著作には「ピアニストはおもしろい」(春秋社刊)等がある。

2016年はデビュー30周年を迎え、ゲヴァントハウス弦楽四重奏団、ハンガリー国立フィルハーモニー管弦楽団との共演を予定している。2003年からは、一般財団法人地域創造理事、大阪音楽大学特任教授、2012年からは桐朋学園大学教授としても積極的に活動している。  
<http://www.ikuyo-nakamichi.com>

ドイツの歴史を汲むゲヴァントハウス弦楽四重奏団。彼らの中に流れるドイツ音楽の脈々とした潮流は、今なお強く息づいているように思います。そして、その歴史と伝統は、現代において、新しい流れをも作り出しています。そんな今。シューマンの高きロマン性に、伝統の香りと現代のスパイスを加えた、演奏をしたい。共演が待ち遠しいです。

仲道郁代

【特別割引チケット】(ジャパン・アーツびあホールセンター及び WEBジャパン・アーツびあで受付)  
◎学生割引:(各ランクの半額)※社会人を除く公演当日25歳までの学生が対象です。学生証はジャパン・アーツ夢倶楽部会員の方も一般価格の半額です。残席がある場合に限り、6月1日(水)10:00より、受付を開始します。当日は学生証をご提示の上、ご入場ください。(学生証がない場合、一般価格との差額を頂くことがございます。セット券の扱いはございません。)  
◎シニア割引:65歳以上の方はS席とA席を会員料金でお求めいただけます。  
◎車椅子の方は、本人と付き添いの方1名までが割引になります。必ず事前にご予約ください。(ジャパン・アーツびあホールセンターのみで受付)  
《次のことをあらかじめご承知の上、チケットをお求め下さいませ》①開演時間に遅れますと長時間ご入場をお待ちいただくことになります。時間には余裕をもってお越しください。②やむを得ない事情により、出演者・曲目等が変更になる場合がございます。公演中止を除き、お買い求めいただきましたチケットのキャンセル・変更等はできません。③いかなる場合も再発行はできません。紛失等には十分ご注意ください。④演奏中は入場できません。⑤未就学児の同伴はご遠慮下さい。なお、就学児以上の方もご入場には1人1枚チケットが必要です。⑥全指定席です。指定の座席にてご鑑賞下さい。⑦場内での写真撮影・録音・録画・携帯電話等の使用は、固くお断りいたします。⑧ネットオークションなどによるチケットの転売は、トラブルの原因になりますのでお断りいたします。⑨他のお客様のご迷惑となる場合、主催者の判断でご退場頂く場合がございます。

2016年  
日本公演  
スケジュール  
★ゲヴァントハウス  
弦楽四重奏団単独公演

日程	公演会場	問い合わせ先
9/22(木・祝)	[宮崎] メディキット県民文化センター	◇メディキットチケットセンター TEL 0985-28-7766
★9/24(土)	[所沢] 所沢市民文化センター ミュース	◇同左 TEL 04-2998-7777
9/25(日)	[西宮] 兵庫県立芸術文化センター	◇芸術文化センターチケットオフィス TEL 0798-68-0255
★9/26(月)	[京都] 京都府立府民ホール「アルティ」	◇同左 TEL 075-441-1414
9/30(金)	[長岡] 長岡リリックホール	◇(公財)長岡市芸術文化振興財団 事業課 TEL 0258-29-7715
★10/1(土)	[東京] 成蹊学園 本館大講堂	◇(公財)武蔵野文化事業団 TEL 0422-54-2011
★10/2(日)	[愛知] 豊田市コンサートホール・能楽堂	◇同左 TEL 0565-35-8200
10/3(月)	[足利] 足利市民プラザ	◇同左 TEL 0284-72-8511

